

# 平成30年度 第4回外国語学研究科委員会議事録 要旨

日時：平成30年7月23日（月）16：00～16：45

場所：板橋校舎1号館 4階 10420教室

出席者：18名

議長：大月 実（外国語学研究科委員長）

## 議案：

### 1. 平成31年度新規大学院担当教員について

議長の指名を受け、大学院担当教員資格審査委員会委員長から、資料に基づき准教授についての審査報告がなされ、投票が行われた。

投票の結果、同准教授が科目担当資格を有することについて、承認された。

### 2. 平成31年度科目編成について

議長からの指名を受け、各専攻主任から資料に基づき説明がなされた。

なお、日本言語学専攻主任より、所属する非常勤講師から次年度科目担当ができない旨を受け、担当科目が教職科目であることから、現在教職再課程認定の審査中の文部科学省に、教職課程センター経由で、同非常勤講師からの理由を付し、同非常勤講師とその担当科目を教職科目から外す報告をした経緯の説明がなされた。

### 3. 各専攻の後期課程学位に関する細則の改訂について

議長の指名により、各専攻主任から資料に基づき報告がなされ、これが承認された。

### 4. 各専攻の前期課程学位に関する細則の改訂について

議長の指名により、各専攻主任から資料に基づき報告がなされ、これが承認された。

### 5. 「外国語学研究」刊行日変更について

議長の指名により日本言語学専攻主任から、従前より「外国語学研究」の発刊日が年度末になっていたが、他の紀要等と重なるため、来年度刊行分より例えば9月等に変更する旨の提案がなされ承認された。

### 6. 各専攻の前期課程学位に関する細則の改訂について

議長の指名により、日本言語学専攻主任から資料に基づき報告があり、これが承認された。

### 7. その他

特になし。

## 報告事項：

### 1. 大東文化大学奨学金給付規程施行細則の改正（案）について

議長より、資料に基づき報告があった。

**2. 平成 30 年度大学推薦による国費外国人留学生の受入れについて**

議長より、平成 30 年 3 月 2 日開催の本委員会で、大学推薦による国費外国人留学生（日本語文  
化学専攻 博士課程前期課程（正規生））の受入れが承認されているが、資料の通り、正式に文部科  
学省より通達があった旨の報告があった。（受入期間：平成 30 年 10 月～平成 32 年 9 月（2 年間））

**3. 2019 年度大学院入学試験における出願書類の受付について**

議長より、資料に基づき報告があった。

**4. 平成 30 年度大東文化大学大学院前期学位授与式実施計画について**

議長より、資料に基づき報告があった。なお、本研究科生には本年度前期修了生がない旨の補  
足説明があった。

**5. 平成 30 年度大東文化大学大学院秋季入学式実施計画について**

議長より、資料に基づき報告があった。なお、報告事項 2. で報告した通り、本研究科日本語  
文化学専攻博士課程前期課程生 1 名が秋季入学する旨の補足説明があった。

**6. 大東文化大学奨学金給付規程施行細則の改正（案）について**

議長より、資料に基づき報告があった。

**7. 2019 年度大学院入学試験における出願書類の受付について**

議長より、資料に基づき報告があった。

**8. 2019 年度全学プロジェクト予算（学長予算）にかかる基本方針の公表及び  
公募採択事業の募集について**

議長より、資料に基づき報告があった。

**9. 科目のナンバリングについて**

議長より、資料に基づき報告があり、今後の作業は執行部が中心となり行う予定である旨の説明  
があった。

**10. 2018 年度社会連携・社会貢献活動に関する実態調査について**

議長より、資料に基づき報告があり、今後の作業は執行部が中心となり行う予定である旨の説明  
があった。

**11. 海外からの論文博士の申請予定等について**

議長より、今年度、米国より論文博士の申請が 2 件出される見込みであるが、初めてのことで  
あり関係各位・事務室とも連携を取りつつ進めていきたい旨、表明があった。また、英語学専攻で  
はこの 2 件に加えて、国内からの論文博士の申請が 1 件見込まれることの報告がなされた。

**12. その他**

特になし。

## 閉 会

以上を以って議長が外国語学研究科委員会の終了を宣して、16時45分に閉会した。

以 上